

2021年7月14日

環境配慮型「Smart ECO 吸着」機能搭載取出口ロボット

「RC-SE」シリーズを発売

● ユーシン精機 ●

プラスチック射出成形品取出口ロボット専門メーカーの（株）ユーシン精機（社長／小谷高代、本社／京都市、資本金／19億8566万円）はこのほど、エア消費量を低減させた取出口ロボット「RC-SE」シリーズを7月14日から販売を開始する。

今回の「RC-SE」シリーズは、対象成形機型締力30～1300tf（トン）に対応するラインナップを豊富に揃え、お客様の幅広い要望に応える。

新商品の特長

1. エア消費量削減ツール Smart ECO 吸着

当社独自技術の ECO 吸着[®]を進化させ、さらなるエア消費量削減を実現。

吸着圧力を常時監視することで吸着開始タイミングを最適化し、エア消費量を最大78%カットすることによりエアコンプレッサの電気代、設備費用の削減につなげます。

2. Long life mode 搭載

取出口ロボットの駆動速度を成形サイクルに間に合う程度まで自動減速調整し、消費電力を削減（当社計測5%削減）。また、ガイド軸・タイミングベルトの長寿命化といった効果も得られ、ランニングコストを低減させます。

3. 生産性向上

フラッグシップモデル FRA シリーズと同様に全軸最適制振制御を採用し、様々な成形場面でも優れた制振性能を発揮するほか、予知保全（Predictive Maintenance）によるダウンタイムの低減など、長期にわたりお客様の生産性向上に貢献します。

価格は本体価格（消費税別）で、対象成形機型締力 30～100tf（トン）用「RC2-0310D-SE」が 415 万円、対象成形機型締力 150～250tf（トン）用「RC2-1525D-SE」が 515 万円、対象成形機型締力 350～500tf（トン）用「RC2-3550D-SE」が 615 万円、対象成形機型締力 1000～1300tf（トン）用「RC2-100130D-SE」が 905 万円。販売目標は、年間約 600 台を見込んでいる。

（お問合せ先）

株式会社ユーシン精機

広報室

TEL : 075-925-3960